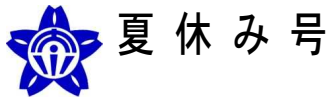


学校だより



やまなみ

【学校教育目標】

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

平成30年7月20日
熊谷市立太田小学校

★やさしく ★まじめに
★なかよく ★みんなで

【明治6年 創立】

約束を決めていい夏に

いよいよ待ちに待った夏休みです。

じっくり何かに取り組んだり、普段できない経験をしたりと、時間の使い方によって、実に様々な活動を行うことができる休みです。ぜひ、リズムのある、生活を心がけましょう。

次の点をもう一度、確認して、事故やけががない夏休みにしていきましょう。

①出かけるときの約束確認を！

- ・いつ、だれと、どこであそぶか。
- ・何時に帰るか。
- ・おこづかいはいくら持っているか。
- ・交通安全の約束（「夏休みの生活」参照）

②スマホやSNSは、確実な見届けを！

- ・子供と話し合い、家族の約束を決め、見届けをしましょう。
- ・右の「熊谷市保護者のスマホ4つの実践」を守り、安全に使用させましょう。
- ・裏面のリーフレットを使って、危険について話し合い、実践しましょう。

熊谷市 保護者のスマートフォン『4つの実践』

子供は、大人の言ったようにはやらない、大人がやったようにやる。

これだけ実践しよう！

- 1 子供のスマホにはフィルタリング設定をする。
- 2 午後7時以降は使用しない。
- 3 食事中や旅行中等の「ながら」操作はしない。
- 4 他人を傷つける言葉や個人情報を書き込まない。

大人が手本となって

家庭で実践

スマートフォンは小さなパソコンです。インターネットの危険性に十分注意し、ルールとマナーを守って安全に使いましょう。

熊谷市PTA連合会・太田小学校PTA

親子でチェック！ ルールを決めよう！

◎子供と一緒に話し合いながら、子供が実行できる無理のない具体的なルールを考えましょう。
◎ルールが決まったら、紙に書いて家族の目につくところに貼っておきましょう。

- 1 ルールを守れなかったときの約束を決めておく。
- 2 ルールは子供の成長に合わせて見直しをする。

「チェック項目」一覧

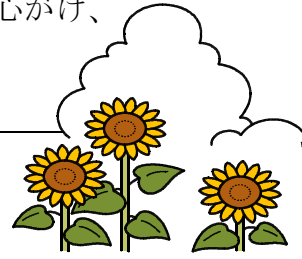
<input type="checkbox"/> スマートフォンの利用目的を明確にする。 <input type="checkbox"/> 利用目的に応じたフィルタリングを設定する。 <input type="checkbox"/> 3つのフィルタリングを導入、設定する。 <input type="checkbox"/> 「携帯電話会社・Web・アプリ」のフィルタリング保護者が届かない(分からない)サービスは使わない。 <input type="checkbox"/> 会員登録やアプリ(ゲーム、音楽)のダウンロードをする場合は保護者に相談する。 <input type="checkbox"/> 心当たりの悪いメールは開かず削除する。	<input type="checkbox"/> 迷惑メールやチェーンメールは無視する。 <input type="checkbox"/> ネットの悪口やいじめに一人で悩まない、不安なことがあったら、必ず保護者に相談する。 <input type="checkbox"/> 万一、有害サイトにアクセスしても、メールの返信はしない。絶対に電話での連絡はしない。 <input type="checkbox"/> 出会い系サイトには、アクセスしない。 <input type="checkbox"/> 作った人や写っている人の権利を大切にす。無断で勝手に使わない。 <input type="checkbox"/> 「ながら」操作は危険なので絶対にしない。
---	---

「相談窓口」について

◎相談窓口一般 熊谷市教育委員会 教育相談窓口 048-524-1111 (内線551) 「教育110番」(毎日対応、22時以降は、土日対応) 048-525-7830	◎いじめ相談に関するもの 県立総合教育センター よい子の電話教育相談(保護者用) 048-556-0974 (子供用) 0120-86-3192 (メール相談) soulan@sped.ed.jp
◎インターネットも怖い! 危険情報に関するもの けいぞつ総合相談センター(月～金曜日 8:30～17:15) #9110 または 048-822-9110	◎架空・不審請求の相談に関するもの 埼玉県消費生活センター(月～金曜日 9:00～16:00) 熊谷 048-524-0999

③熱中症事故防止のさらなる注意を！

- ・リズムよい生活を心がけ、熱中症事故防止をお願いします。



全力でがんばった4ヶ月。いよいよ、夏休みです。「できることを増やす夏」にしていきましょう。漢字かけるようにしたいな。逆上がりできるようにしたい！たくさん本を読みたいな。野球が上手になりたいな。家の人とお料理したいな・・・子供たちの気持ちはそんな思いでいっぱいです。ぜひ、様々なことに挑戦して、1つでもいい。「できることを増やす夏」にしてみましょう。始めることを促し、時には時間を共に過ごして、がんばる姿や挑戦することを応援してください。その声が、その時間が、子供たちのやる気に火をつけ、経験から学び、できることが1つずつ増えていきます。心も身体も一回り成長した皆さんを先生方みんなです。

